

令和2年国勢調査 報告書等の刊行予定

1 令和2年国勢調査報告

「令和2年国勢調査報告」とは、全国、都道府県別、市区町村別の結果及び人口集中地区の結果のうち、主なものを収録したもので、インターネット等により全国結果を公表した後、刊行します。それぞれの報告書の種類、収録統計表の主な内容及び刊行予定時期は、下の表のとおりです。

令和2年国勢調査報告の構成(予定)

| 報告書の種類 | 収録統計表の主な内容 | 刊行(予定)時期 |
|---|--|----------|
| 第1巻 人口等基本集計結果 その1 全国編 その2 都道府県・市区町村編 (6分冊) | *人口の男女・年齢・配偶関係別構成 *世帯の構成・住居の状態 *高齢者世帯の状況 *外国人のいる世帯の状況 | 令和4年8月 |
| 第2巻 就業状態等基本集計結果 その1 全国編 その2 都道府県・市区町村編 (6分冊) | *人口の労働力状態別構成 *就業者の産業・職業大分類別構成 | 令和5年3月 |
| 第3巻 従業地・通学地集計結果及び人口移動集計結果 その1 全国編 その2 都道府県・市区町村編 (6分冊) | *従業地・通学地による人口(昼間人口)の男女・年齢別構成 *就業者・通学者の従業地・通学地 *人口の転出入状況 | 令和5年度内 |
| 第4巻 抽出詳細集計結果 その1 全国編 その2 都道府県・市区町村編 (6分冊) | *産業・職業の詳細な分類(小分類)でみた就業者の構成 | 令和5年度内 |
| 最終報告書 日本の人口・世帯 上巻 解説・資料編 下巻 統計表編 | *公表結果の内容等の概要 | 令和5年度内 |

◆ 都道府県・市区町村編(6分冊)に係る収録都道府県一覧

| 分冊 | 収録都道府県 |
|----------|---|
| ① 北海道・東北 | 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 |
| ② 関東 | 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 |
| ③ 中部 | 新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 |
| ④ 近畿 | 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県 |
| ⑤ 中国・四国 | 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 |
| ⑥ 九州・沖縄 | 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 |

2 調査結果の利用案内－ユーザーズガイドー

どのような種類の結果をいつ公表するのか、またその利用方法についてまとめたものです。

| 名称 | 内容の概略 | 刊行時期 |
|-------------------------|------------------------|--------|
| 調査結果の利用案内 －ユーザーズガイドー | 結果の公表時期・利用方法についてまとめたもの | 令和3年3月 |

3 解説シリーズ

「解説シリーズ」とは、国勢調査の結果をインターネット等により公表した後に、過去の調査と比較した結果や解説を加えた報告書です。

令和2年国勢調査 解説シリーズの構成(予定)

| 報告書の種類 | 内容の概略 | 刊行(予定)時期 |
|---------------------------------------|---|----------|
| ライフステージでみる日本の人口・世帯 (本書) | 日本の人口及び世帯について、ライフステージ別に解説したもの | 令和5年3月 |
| POPULATION AND HOUSEHOLDS OF JAPAN | 我が国の人口及び世帯の地域分布、構造及びそれらの動向を英語で分析、解説したもの | 令和5年度内 |